



Sun Oリーブ通信

日南市在宅医療・介護連携推進室

在宅療養を支える専門職をご紹介します -その2-

在宅療養では、さまざまな専門職が連携し、自宅や居住系施設を訪問して患者や家族をサポートします。今回は薬剤師とケアマネジャーについてご紹介します。

薬剤師



患者宅で薬の飲み方の指導・相談、残薬チェックや薬の管理をします。

“**薬剤師からのメッセージ**” 『医師の処方に基づく調剤、薬歴管理や服薬指導、医療情報の提供などを行います。院内の薬剤部薬局で勤務する場合がありますが、患者さんの自宅への訪問薬剤指導も増えています。薬学の専門知識を活かし、人々の健康な生活に貢献できるやりがいのある職種です。』

ケアマネジャー



要介護認定を受けた人や家族と話し合い、介護計画（ケアプラン）を作成し、必要な介護サービスを手配します。

“**ケアマネジャーからのメッセージ**” 『要支援・要介護認定を受けた人と、介護サービス事業所との仲介役です。利用者の健康状態や家庭環境、家族の希望などに合わせて、様々なサービスをどのように組み合わせるかを計画を立て（ケアプランの作成）、事業所との連絡・調整を行います。』

にちなん地域包括ケア学校 在宅ケアコース Season2 開校しました 1時限目「国・県における地域包括ケアシステム構築の取組状況」

昨年度に続き、今年度も全5回シリーズ形式で、多職種向け研修会「にちなん地域包括ケア学校 在宅ケアコース Season2」を開校しました。1時限目は、7月7日（金）南那珂医師会にて開催し、58名の参加がありました。地域包括ケアシステム構築に向けての国の取組状況を、厚生労働省九州厚生局 地域包括ケア推進課の山内強課長が、県の取組状況を宮崎県福祉保健部 長寿介護課 医療・介護連携推進室の甲斐慎一郎主幹がご講演されました。

現在、県内で取り組まれている各種のモデル事業が、今後、成果を上げながら「仕組み化」され、やがて県内全域に広がっていくことによって、「包括ケア」を身近に感じることができるようではないかと思えます。



第12回「ケアカフェにちなん」 テーマ「生活困窮」



8月17日（木）、油津 Yotten にて、第12回ケアカフェにちなんを開催し、29名の多職種の方々にお越しいただきました。今回のテーマのミニレクチャーは、日南市生活自立サポートセンターの西畑智子さんが講師を勤められました。昨年度、同センターには、30代～60代を中心に計74名から相談があり、就労や収入に関する相談が多くを占めているとのことでした。問題解決までは長い道のりを要しますが、多職種の連携が特に必要とのことでした。



次回開催は
10月19日（木）

第15回「輪・輪の会」

テーマ「災害発生直後の混乱した状況下で効率的かつ効果的に救済するためのシステム作りについて」

7月21日（金）に国立病院機構災害医療センター 福島復興支援室（厚生労働省 DMAT 事務局員兼務）医師 小早川義貴先生を講師にお招きし、大規模事故・災害への体系的な対応に必要な項目（CSCATTT、C:指揮と連携、S:安全、C:情報伝達、A:評価、T:トリアージ、T:治療、T:搬送）を中心にご講演いただきました。常日頃の訓練・準備が大切であると再認識しました。当日は、日南学園看護専攻科の生徒さん40名を含む110名が参加され会場は満員となりました。



市民公開講座等のお知らせ

いずれも
入場無料です

にちなん地域包括ケア学校 在宅ケアコース Season2 <2時限目>

テーマ「宮崎大学における在宅医療などの人材育成の取組」

講師：宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授 吉村 学 先生

日時/会場：9月8日（金）19:00～20:30 / 日南市テクノセンター3階会議室

問い合わせ・申込み：Sun オリーブ ☎27-2020

認知症臨床研究会（つわぶきの会）市民公開講座

内容◆先進事例発表「日向市での取り組みについて」

◆事例発表&寸劇「徘徊者搜索模擬訓練をきっかけとした地域の居場所づくり」〈吉野方地区〉

◆認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる日南市を目指して

日時/会場：9月9日（土）13:30～16:30 / 日南市文化センター

問い合わせ・申込み：日南市長寿課 ☎31-1162



理学療法で三世代元気に！講演会 <（一社）宮崎県理学療法士会主催> ※以下の3話を同時講演します

内容◇成長期と運動の話 / 川越整形外科医院 理学療法士 常盤 直孝 先生

◇アンチエイジングの話 / 松田整形外科医院 理学療法士 酒井 隼 先生

◇40代から始める介護予防の話 / リハステップ郷 理学療法士 高橋 能久 先生

日時/会場：10月29日（日）9:30～12:00 / 日南市総合運動公園多目的体育館アリーナ

申込み：◆◆◆それぞれにFAX ◆22-4320◆23-6232◆55-2050（希望セナ、名前、年齢、電話番号を明記）

運動のできる格好で上履き
をご持参ください

多職種向け研修会をコーディネートします

Sun オリーブは今後も沢山の多職種連携に向けた研修会を開催いたします。あんな研修会、こんな研修会があったらいいな～と思ったらお気軽にSun オリーブまでご相談ください。既存の団体や勉強会とのコラボも大歓迎です。どうぞよろしくお願いいたします。

活用してますか？「入退院調整コンセンサスブック」

コンセンサスブックとは、要介護状態の患者さんが、病院に入院し自宅等へ退院するにあたり、医療と介護が連携し、入院から退院後の生活および療養を支えるためのルールをまとめたものです。6つのルールと「入院前の状況報告書」及び「退院・退所情報提供所」の2つの様式を活用しながら情報共有を図ります。ぜひ活用をお願いします。

コンセンサスルール 1
リハビリ開始時期、退院時期、退院後の生活支援、ケアマネの役割等について共有する。

ポイント
ケアマネは退院前、退院後、退院後の生活支援、ケアマネの役割等について共有する。

ルール
1. 退院前、入院医とケアマネが連携し、退院後の生活支援、ケアマネの役割等について共有する。
 2. 退院前、ケアマネが入院医と連携し、退院後の生活支援、ケアマネの役割等について共有する。
 3. 退院前、ケアマネが入院医と連携し、退院後の生活支援、ケアマネの役割等について共有する。
 4. 退院前、ケアマネが入院医と連携し、退院後の生活支援、ケアマネの役割等について共有する。
 5. 退院前、ケアマネが入院医と連携し、退院後の生活支援、ケアマネの役割等について共有する。
 6. 退院前、ケアマネが入院医と連携し、退院後の生活支援、ケアマネの役割等について共有する。

今後のスケジュール

日程	内容
9月8日（金） 19時～	にちなん地域包括ケア学校 2時限目 「宮崎大学における在宅医療などの人材育成の取組」 【テクノセンター3階】
9月9日（土） 13時半～	つわぶきの会 市民公開講座 【文化センター】
9月12日（火） 19時～	在宅ケア研究会 【南那珂医師会】
9月21日（木） 19時～	看看連携「輪・輪の会」研修会 「特定検診と保健指導」 【テクノセンター3階】
9月29日（金） 19時～	南那珂医師会地域保健医学会 講演会 「がん川柳を通して患者の声を聴く」 【南那珂医師会】
10月10日（火） 19時～	在宅ケア研究会 【南那珂医師会】
10月19日（木） 19時～	ケアカフェにちなん 【油津 Yotten】
10月（日程調整中）	市社会福祉施設等連絡会レクリエーション交流会 （ミニパレ） 【多目的体育館】
10月29日（日） 9時半～	理学療法で三世代元気に！講演会 【多目的体育館アリーナ】

※各研修会の詳細については、Sun オリーブホームページでも案内しています。研修会によっては、事前申込が必要なものもあります。

Sun オリーブ（日南市在宅医療・介護連携推進室）

〒889-3141

日南市大堂津五丁目10番1号（日南市立中部病院内）

TEL（0987）27-2020

FAX（0987）21-4722

E-mail: zaitakuiryo@city.nichinan.lg.jp

URL: http://www.sun-olive.net/



昨年5月に本市で講演いただいた、神奈川県藤沢市の小規模多機能施設、(株)あおいけあ代表 加藤忠相さん監修の介護現場を舞台とした映画「ケアニン」が11月11日より宮崎キネマ館にて上映されます。